

獨協大学大学院博士前期課程の教育目的・3つのポリシー

(理念・目的)

獨協大学大学院は、学術の理論及び応用を教授・研究し、精深な学識と研究能力を養い、又は、高度の専門性を要する職業等に必要な能力を養い、もって文化の進展に寄与することを目的とする。

博士前期課程は、学部における一般的及び専門的教養の基礎の上に、広い視野に立ってさらに専攻分野を研究し、その分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を養うことを教育目的とする。

学位授与方針 (DP)

(学位授与要件、学位の種類)

本大学院は、修業年限を満たし、所定の単位を取得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、学位論文の審査又は特定課題研究の審査及び最終試験に合格し、以下の研究能力又は高度の専門性を修得した者に「修士（専攻分野を付記）」の学位を授与する。

(学位の裏付けとなる「能力」)

1. 専攻分野を研究し、研究倫理を有し、その分野における研究能力（学識、課題設定能力、調査力、分析能力及び論文執筆能力）又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力（知識・技能、課題設定能力、調査力、思考力及びレポート作成能力）を身に付けている。
2. 一般的及び専門的教養の基礎の上に、広い視野に立って国際社会・地域社会を多角的、専門的に理解する能力を身に付けている。

教育課程の編成・実施方針 (CP)

広汎な講義科目、専門的な演習科目及び論文執筆又は特定課題研究に係る指導により、専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を養うことができるカリキュラムを編成する。

入学者受け入れ方針 (AP)

(求める人物像)

本大学院では、獨協大学及び本大学院の教育目的に共感し、専攻分野における研究能力を高めようとする人物、又は修得した高度の専門性を活かし、社会に貢献しようとする人物を求める。

(出願要件)

大学卒業（当該年度末卒業見込みを含む）又はそれに相当する資格と学力を要する。

(入学者選抜方法)

書面、筆記、口述試験により、専門知識、外国語能力、志望動機、学修・研究意欲を問う。

獨協大学大学院博士後期課程の教育目的・3つのポリシー

(理念・目的)

獨協大学大学院は、学術の理論及び応用を教授・研究し、精深な学識と研究能力を養い、又は、高度の専門性を要する職業等に必要な能力を養い、もって文化の進展に寄与することを目的とする。

博士後期課程は、専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するために必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とする。

学位授与方針 (DP)

(学位授与要件、学位の種類)

本大学院は、修業年限を満たし、所定の単位を取得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、学位論文の審査及び最終試験に合格し、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するために必要な以下の高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を修得した者に「博士（専攻分野を付記）」の学位を授与する。

(学位の裏付けとなる「能力」)

1. 専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するために必要な高度の研究能力として、高い専門的倫理、高度に専門的な技能、極めて高度な調査力及び学術的に高度な研究論文執筆能力を身に付けている。
2. 上記の能力の基礎となる、総合的、専門的、学際的な豊かな学識を身に付けている。

教育課程の編成・実施方針 (CP)

広汎かつ高度な講義科目、専門的な演習科目及び論文執筆に係る指導により、専攻分野において研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するために必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことができるカリキュラムを編成する。

入学者受け入れ方針 (AP)

(求める人物像)

本大学院では、獨協大学及び本大学院の教育目的に共感し、専攻分野において、研究者として自立して研究活動を行おうとする意欲を有する人物、又は高度な研究能力・知識を獲得し、高度に専門的な業務に従事する意欲を有する人物を求める。

(出願要件)

大学院博士前期課程（修士課程）修了（当該年度末修了見込みを含む）又はそれに相当する資格と学力を要する。

(入学者選抜方法)

書面、筆記、口述試験により、高度な専門知識、外国語能力、志望動機、学修・研究意欲を問う。